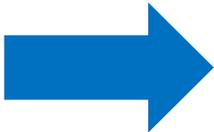


地域のわ通信

Kanagawa-ku
Chiiki ryoku

神奈川区の庁舎内向けに、区内の地域情報や地域支援に関わる業務などを紹介します。

区政推進課 地域力推進担当 411-7026



第3期 神奈川区地域づくり大学校

第1講 9月24日(日) 9:30~14:00 神奈川区役所



私たちのまち、神奈川区を知る

地域づくりの仲間へ

3期目となる「地域づくり大学校」が9月24日(日)に開校しました。地域課題を解決する手法を区内外の事例を交えて学ぶ全6回。今年度は、自治会町内会等の地域活動を支える人材を育成することに加え、卒業生である地域づくり大学校の1期2期生とのつながりを意識し、プログラムの中で参加者と一緒に学ぶ場を設けています。

受講者は、町内会推薦者と一般公募の合計24名。半数以上が女性という華やかで元気な3期生です。

今号は、大学校の第1講目の様子をご簡単に紹介します。

第1講概要

日時：9月24日(日) 9:30~14:00
場所：神奈川区役所
主催：神奈川区連合町内会自治会連絡協議会
認定 NPO 法人市民セクターよこはま
神奈川区役所
協力：社会福祉法人横浜市神奈川区社会福祉協議会
受講者：24名(第1講参加は20名)

当日のプログラム

- ・開校式
- ・参加者による自己紹介タイム
- ・講義「神奈川区の地域づくりに向けて」
富井 亨 氏(神奈川区社会福祉協議会)
- ・グループディスカッション
- ・ランチ交流会
- ・グループワーク「今、気になる地域のことを出し合ってみよう」

■ 開校式、自己紹介タイム(Warming Up)



開校式では、協働した3者から挨拶があり、「大学校で学んだことを地域で活かしてほしい。卒業時には今と違う自分になっているはずです。」との激励がありました。その後、初回の緊張をほぐし、受講者同士が知り合うために、自己紹介タイムを設けました。受講者全員で輪になり、①住んでいる町名 ②名前 ③受講動機 ④私のふるさとを、紹介し合いました。アイスブレイクとして設けた④のふるさとに関するそれぞれのエピソードが面白く、和気あいあいの雰囲気の中、初回をスタートすることができました。

■ Lecture 「神奈川区の地域づくりに向けて」 富井 亨 氏 (神奈川区社会福祉協議会)



区社協の富井事務局長から、受講者全員が卒業までに作成する「夢プラン」のヒントになるように、社協の活動紹介、かながわ支え愛プランの説明、2025年問題、そして地域活動の新たな視点について話をいただきました。受講者は、「地域の中で、SOSが出せない人が95%もいることに驚いた」「社協のことを知ることができてよかった」「助け上手になることや、地域の中では時にはおせっかいも必要だとわかった」などの意見があり、多くの気づきを得た講義になりました。

■ Lunch ランチ交流会

松本商店街の中にある「みんなの職場」のお弁当は、無添加無農薬の食材にこだわり、全てが手づくり。また、バターマーガリンを使用していないパンの差し入れもあり、ワイワイ、みんなで同じものを食べ、会話も弾みました。



■ Group Work 「今、気になる地域のことを出し合ってみよう」 吉原 明日香 氏 (市民セクターよこはま)



市民セクターの吉原事務局長からは、「地域の魅力は、欠点の裏返しだったりする。地域課題解決は、それにワクワクや楽しみをプラスすることで良い所が見えてくる。」という視点を持ちつつ地域の素材を生かすことについて、事例を交えながら話をいただきました。その後、エリア別のグループになり、「地域の魅力や課題」「地域でやってみたいこと」のテーマで意見交換をしました。

受講者からは「ぼんやりしていたやりたいことが少し明確になった。」「楽しくワクワクした気持ちで受講できた。」「もっと意見交換できる場がほしい。」など、積極的な感想が多く上がりました。

